



令和4年6月15日

報道機関 各位

国立市市長室広報・広聴係

## 「世界難民の日」にあわせて 旧国立駅舎をブルーにライトアップ

6月20日は、世界難民の日(※1)です。それにあわせ、日本全国の41カ所のランドマークを「UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)カラーのブルー(青)」にライトアップします。このライトアップの1カ所として多摩地域では唯一、旧国立駅舎で実施します。旧国立駅舎では、これを”アウェアネスカラー・ライトアップ(※2)”としてライトアップします。

この点灯は、「世界難民の日」を提唱するUNHCRの呼びかけに呼応し、2022年キャンペーンテーマである”#難民とともに 誰でも どこでも いつでも 安全を求める権利を”に賛同と共感を示す、アクションの一環です。

このことを、市内外の皆さまに広くお知らせしたく、ぜひ、貴媒体での告知および取材・掲載方、お願いいたします。

※1 「世界難民の日」とは？

国連の難民支援機関「UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)」が提唱する日。

※2 アウェアネスカラー・ライトアップ

社会的な運動を象徴するカラー(色)で地域のランドマークとなる建造物がライトアップを通じて、運動への共感や賛意を示すアクションのこと。

### 記

1. 日時 6月17日(金)～20日(月)各日午後5時～翌朝午前6時

2. 場所 旧国立駅舎 南側壁面

3. 主催 旧国立駅舎

※点灯期間中の4日間、旧国立駅舎の公式ツイッター上では「#難民とともに | オンライン写真展」と題して、UNHCRから貸し出しを受けた4枚の写真を4日間連続投稿し、”世界の難民問題を知る”ことの一助を担う予定です。



旧国立駅舎では、国立市が推進する「女性に対する暴力をなくす運動（11/12-11/25）＝パープルリボン運動」「児童虐待防止推進月間＝オレンジリボン」2つのシンボルを組み合わせた「Wリボンキャンペーン2021」に賛同、支援する一環から、パープル&オレンジライトアップに取り組むなど、これまでに5カラーが象徴する社会的な運動に賛同を示すライトアップ・アクションに取り組んできました。



▲ブルーにライトアップした旧国立駅舎。



▲旧国立駅舎 Twitter。

以上

問い合わせ

旧国立駅舎(国立市東1-1-69)

■媒体様からの問い合わせ

旧国立駅舎

TEL：042-505-6651

MAIL：[ekisha@city.kunitachi.lg.jp](mailto:ekisha@city.kunitachi.lg.jp)

■一般の方からの問い合わせ

旧国立駅舎「まち案内所」

TEL：042-505-6651